

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 株式会社 エスケーエレクトロニクス
 コード番号 6677 URL <http://www.sk-el.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部担当
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石田 昌徳
 (氏名) 藤原 英博

TEL 075-441-2333

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	12,237	43.7	841	—	528	—	587	—
24年9月期第3四半期	8,515	△22.2	△1,386	—	△1,448	—	△1,315	—

(注)包括利益 25年9月期第3四半期 1,344百万円 (—%) 24年9月期第3四半期 △1,442百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	51.81	—
24年9月期第3四半期	△115.99	—

(注)平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第3四半期	17,357	9,102	46.4	709.74
24年9月期	16,516	7,757	41.3	602.28

(参考)自己資本 25年9月期第3四半期 8,046百万円 24年9月期 6,828百万円

(注)平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しています。なお、配当予想は未定とさせていただきます。

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,600	60.2	1,850	—	1,500	—	1,450	—	127.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日別途公表いたしました「平成25年9月期 通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年9月期3Q	11,368,400 株	24年9月期	11,368,400 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年9月期3Q	31,200 株	24年9月期	31,200 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年9月期3Q	11,337,200 株	24年9月期3Q	11,337,200 株
----------	--------------	----------	--------------

（注）平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州諸国を発端とする財政問題が長期化する中、中国をはじめとした新興国経済の減速が続いており、依然として厳しい状況で推移いたしました。

わが国経済においては、新政権への期待による円高の是正および株価上昇等を背景に景気は緩やかな回復基調となっているものの、海外経済の下振れの影響により、景気の先行きは不透明な状況にあります。

フラットパネルディスプレイ業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末などの中小型パネル市場につきましては、大手ブランドによるハイエンド機種成長が鈍化しつつあるものの、中国系ブランドやホワイトボックス系機種の需要が急拡大し、引き続き活況を維持しました。

また、テレビなどの大型パネル市場につきましては、世界的なテレビ販売の低迷が続いているものの、フルハイビジョンの4倍の画素数を持つ「4Kテレビ」の開発競争が加速するとともに、平均サイズ大型化も進んでおります。

そのような状況の中、当社グループにおいては、第10世代用フォトマスクは、ずれ込んでいた開発案件の需要が第3四半期に入り回復してまいりました。また、第8世代以下のフォトマスクにおきましても、スマートフォンやタブレット端末向けの中小型パネルの開発需要が引き続き堅調に推移したことに加え、第2四半期以降、台湾、韓国のパネルメーカーからの4Kテレビ等の大型高精細マスクの受注獲得により売上高が増加いたしました。

その結果、当社グループの連結業績につきましては、売上高122億37百万円（前年同期比43.7%増）となりました。利益につきましては、営業利益8億41百万円（前年同期は13億86百万円の営業損失）、経常利益5億28百万円（前年同期は14億48百万円の経常損失）、四半期純利益5億87百万円（前年同期は13億15百万円の四半期純損失）となりました。

（2）連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億41百万円増加し173億57百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具等の減価償却が進んだ一方で、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億3百万円減少し82億55百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加した一方で、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の返済を進めたことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて13億44百万円増加し91億2百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の増加によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの売上の大きなウエイトを占める第10世代用フォトマスクの需要については不確定要素が多く、期初の時点で連結業績予想の算出をする事が困難であります。そこで、第1四半期（10月1日より12月31日まで）の決算発表時（翌年2月上旬）に第2四半期連結累計期間の連結業績予想を公表し、第3四半期（4月1日より6月30日まで）の決算発表時（8月上旬）に通期の連結業績予想を公表しております。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度において、多額の営業損失、経常損失、当期純損失を計上したことに加え、シンジケートローン契約に付されている財務制限条項に抵触したため、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しておりました。

当社グループは、既に当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応を図ってきており、当第3四半期連結累計期間においては売上規模、収益性ともに改善し、黒字転換するとともに、当連結会計年度においても黒字幅が拡大する見込みであり、又、平成25年6月において、財務制限条項に抵触していたシンジケートローンは完済しております。

以上の結果、当社グループは継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は解消したと判断しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 9 月 30 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,056,137	2,510,687
受取手形及び売掛金	2,921,065	5,359,736
商品及び製品	15,216	35,236
仕掛品	73,659	135,591
原材料及び貯蔵品	1,144,606	1,423,199
その他	309,935	223,482
貸倒引当金	△182	△192
流動資産合計	7,520,439	9,687,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,830,466	3,673,748
機械装置及び運搬具（純額）	2,837,106	1,654,816
土地	1,607,750	1,607,750
その他（純額）	103,908	120,658
有形固定資産合計	8,379,233	7,056,974
無形固定資産		
のれん	34,945	36,488
ソフトウェア	212,281	173,373
無形固定資産合計	247,227	209,862
投資その他の資産		
その他	369,951	403,298
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	369,851	403,198
固定資産合計	8,996,312	7,670,035
資産合計	16,516,752	17,357,777
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,417,717	4,827,396
短期借入金	—	150,000
1年内返済予定の長期借入金	2,737,500	600,000
未払法人税等	16,000	47,000
受注損失引当金	—	9,937
その他	503,145	1,014,534
流動負債合計	6,674,362	6,648,867
固定負債		
長期借入金	2,000,000	1,550,000
その他	84,673	56,824
固定負債合計	2,084,673	1,606,824
負債合計	8,759,035	8,255,692

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,722	4,109,722
資本剰余金	4,335,413	4,335,413
利益剰余金	△783,267	△195,832
自己株式	△48,338	△48,338
株主資本合計	7,613,530	8,200,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,055	78,192
為替換算調整勘定	△828,463	△232,676
その他の包括利益累計額合計	△785,407	△154,484
少数株主持分	929,592	1,055,603
純資産合計	7,757,716	9,102,084
負債純資産合計	16,516,752	17,357,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	8,515,350	12,237,535
売上原価	7,996,812	9,928,326
売上総利益	518,538	2,309,209
販売費及び一般管理費	1,904,903	1,467,617
営業利益又は営業損失(△)	△1,386,364	841,591
営業外収益		
受取利息	5,757	4,977
不動産賃貸料	22,010	21,976
受取保険料	—	11,994
償却債権取立益	9,134	—
その他	11,123	19,013
営業外収益合計	48,025	57,962
営業外費用		
支払利息	46,805	36,883
為替差損	31,951	298,048
その他	31,261	36,465
営業外費用合計	110,018	371,397
経常利益又は経常損失(△)	△1,448,357	528,156
特別利益		
補助金収入	100,000	100,000
投資有価証券売却益	2,999	—
特別利益合計	102,999	100,000
特別損失		
有形固定資産除却損	37	5,290
特別損失合計	37	5,290
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,345,395	622,865
法人税、住民税及び事業税	8,481	82,549
法人税等合計	8,481	82,549
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,353,876	540,316
少数株主損失(△)	△38,856	△47,118
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,315,020	587,434

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,353,876	540,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,583	35,136
為替換算調整勘定	△112,455	768,915
その他の包括利益合計	△88,872	804,052
四半期包括利益	△1,442,749	1,344,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,378,537	1,218,357
少数株主に係る四半期包括利益	△64,212	126,011

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。